

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 地域との交流を自治会長・民生委員・組長と連携しご支援いただきながら、ホームからの発信を増やしていく。	①近隣に高齢者の団地等もあり、地域の方々が訪問しやすい雰囲気作りと地域交流室の開放へと繋げる。 ②地域に向けた勉強会の実施。	①近隣の独居の高齢者の安否確認や認知症状等の出現が懸念されている現状があり地域と連携し交流室の場所開放と入居者との交流の場を作る。 ②行政と連携し勉強会の開催	①12ヶ月 ②12ヶ月
2	35	○災害対策 ホームも開所4年目を迎え、入居者の心身レベル低下傾向、認知症状も進行しており避難訓練も職員だけで訓練するだけでなく地域の協力が必要不可欠。	①自治会の避難訓練への参加及び合同避難訓練の呼びかけ。 ②防災マニュアルの見直し ③家族への災害時に連体制	①運営推進会議で現在自治会長様に打診しており自治会の承諾を得て開催へ繋げる。 ②防災マニュアルの見直しと改善点の洗い出しと改善後の職員への徹底 ③家族会を発足し会長と相談・ご家族連携し体制の確立。	①12ヶ月 ②12ヶ月 ③12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。